

# 大根収穫「おも～い」

## 西区のさしおうぎ幼稚園

さいたま市西区のさしおうぎ幼稚園（湯沢覚園長）は、同区内の専用農園で大根の収穫を実施。約300人の園児たちが、額に汗を浮かべながら大根抜きに精を出した。

園の専用農園で育った大根は、ずっしりと重く、中身が詰まり、かなりの大きさ。園児がいきなり抜くのは難しいため、一度抜いてから元に戻し、葉も刈って抜きやすいように配慮。園児は「おも～い」とはしゃぎながら収穫した。一年長の生田真悠ちゃんは「おみそ汁にして食べるのが好き。（持って帰ると）お母さんも喜んでくれると思う」とほほ笑む。高崎りなちゃんは「お鍋がおいしい。お母さんに作ってもらいたいな」と心待ちにする。園で収穫された野菜は保護者にも評判で、湯沢徳子理事長は「『味が違う』と言われる。愛情がこもってますから」とうれ

しそうだ。

今回の大根は9月上旬に種をまき、無農薬で育てた。同理事長は「（園児の）体を思っているから消毒はしない」と言う。専用農園には一年中、さまざまな野菜が実り、大根が抜かれた畑には、キャベツの苗が植えられた。湯沢俊明事務長は「（収穫は）子どもたちのいい経験なる」と目を細めた。（松沢明美）



大根を収穫する園児たち＝さいたま市西区